

平成23年度 山桜会 総会

40歳同窓会 のご案内

23年度総会実行委員長 今西 良介

日本の野生の桜の代表である山桜も、深緑が際立つ季節となりました。東日本大震災をきっかけに、各地で催しの自粛が相次ぐなか、当山桜会としては、この時期こそ「積極的に同窓が集い語り懇親する」場を提供することの大切さを真摯に受け止め、例年通りの開催を決めました。平成23年度総会を、追手門学院大阪城スクエアにて開催いたします。

総会は山桜会の活動や世話役の顔ぶれがわかる貴重なチャンスです。会運営の方針上、肅然とした進行にご理解いただき、尚一層の総会からの出席をお願いいたします。

懇親パーティーは、従来のなごやかさに加え、昨年からの実施し好評です。あります「40歳同窓会」を今回も催します。該当のみなさま、同期の方をお誘い合わせの上、是非総会よりご参加賜りますよう、よろしくお願いたします。

PROGRAM

開催日時 平成23年6月26日(日)
午前11時00分より午後2時30分頃まで

会場 追手門学院大阪城スクエア大手前ホール
(大手前中・高等学校本館6階)

次第

10時30分～	総会受付開始
11時00分～ 12時00分	山桜会総会
12時00分～ 12時30分	中高60周年記念スライド上映
12時40分～ 14時30分	懇親パーティ・40歳同窓会 同時開催

小学校	95期(昭和59年3月卒)	会費無料
大中学	38期(昭和63年3月卒)	
茨中学	18期(昭和63年3月卒)	
大・茨高	38期(平成2年3月卒)	

◆時刻については、進行上多少前後することがあります。
◆駐車スペースがございませんので、ご来場の際は電車バスなどの公共交通機関をご利用下さい。

PTA役員の皆様と山桜会による 懇親会が開催されました

平成23年4月21日(木) ホテル モントレ大阪8階サロンミケールにおきまして、山桜会役員と追手門学院小学校、中・高等学校、大手前中・高等学校の平成22年度並びに平成23年度のPTA役員の皆様との懇親会が開催されました。開会にあたり川原会長より学院各校のPTA役員の皆様と懇親を深める事により、学院の発展に寄与すると考えられている旨のご挨拶がありました。参加者全員

永田 久史 (大中高30)

による自己紹介の後、会場は様々な意見交換がなされ、笑顔が絶えない懇親を深める場となりました。参加者の方々より、現役PTA役員と卒業生による組織が連携を取り、活動している私学は希有であり、貴重な事であるとのご意見をいただきました。



第12回 山桜会 チャリティー・ゴルフコンペ

山桜会の皆様、こんにちは！
山桜会チャリティー・ゴルフコンペは、ゴルフというスポーツを通して「オール追手門」の仲間たちとの世代を超えた交流を目的に開催し、また、毎回、収益金の一部を各種NGO団体に寄付してきました。今回も、山桜会々員はもちろん、学院役員、各級の先生方やPTAの方々にもご参加いただく予定です。お一人での参加も大歓迎です。豪華景品を多数揃えておりますので、皆様方のご参加を心よりお待ちしております。

のご案内

開催日時	平成23年9月25日(日) 8時00分よりスタート(30組)
集合時間	7時30分より。各組スタート時間の30分前(時間厳守)
開催場所	アートレイクゴルフ倶楽部 〒563-0135 大阪府豊能郡能勢町野間西山95 TEL 0727-37-0888 参加者には後日、集合時間・組合せ表・地図等を郵送致します。
参加費	¥8,000 程度(チャリティー代¥1000含む、尚プレーフィは、各自ご清算下さい)
競技方法	18ホールストロークプレー、山桜会ペリア方式・他ローカルルールに準ずる。 個人戦(入賞は当日発表します。) 女性枠入賞の特典も多数用意しております。
申込方法	追手門学院 校友会 山桜会事務局まで (7月末日締切り、ただし定員になりしだい締め切らせていただきます。) TEL 06-6940-3481 FAX06-6940-3482 ご希望の組合せがあれば、お申し出ください。
備考	特別料金20,000円(昼食付)

参加お申し込み・お問い合わせは
☎06-6940-3481

お電話でお申し込み頂きましたら、事務局より専用申し込み用紙をFAX致します。
必要事項をご記入の上、事務局宛にFAXをご返送下さいませようお願い致します。

発刊のご案内

『追手門の歩み』

— 世紀をこえて —

- ◆ 四六判 本文206ページ
- ◆ 発行：追手門学院
- ◆ 発行日：2011年4月1日



本書は非売品で一般書店での販売は行っておりません。ご希望の方は山桜会事務局で閲覧できます。

私立学校には創設者と建学の精神が明確に存在する。追手門学院の創設者は、言うまでもなく、高島鞆之助先生であり、建学の精神は、独立心を涵養し「個」を高め、社会の財産となる「人財」を排出することを旨とする「独立自強・社会有為」である。したがって、私学の私学たる所以は、確固たる建学の精神を体得させ、志を育てることにある。すなわち「志立」学校であり、我々の使命はその建学の精神を継承し、将来に手渡すことである。

(学院長 竜田邦明先生著「学院創立120周年、新たな出発と愛校心」より抜粋)
追手門学院は在校生にこのテキストを配布し自校教育をしております。